



2024年10月15日

各位

会 社 名 株式会社フューチャーリンクネットワーク  
代 表 者 名 代表取締役 石井 丈晴  
(コード番号：9241 東証グロース)  
問 合 せ 先 取締役 中川 拓哉  
(TEL.047-495-0525)

**通期連結業績予想と実績値との差異  
及び個別業績予想と実績値との差異に関するお知らせ**

2024年7月12日に公表いたしました2024年8月期（2023年9月1日～2024年8月31日）の通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。また、個別業績につきましては、2023年10月13日に参考値として公表いたしました2024年8月期（2023年9月1日～2024年8月31日）の通期個別業績予想と比較して差額が生じたので、併せてお知らせいたします。

1. 連結業績予想（2024年7月12日公表）の修正（2023年9月1日～2024年8月31日）

(単位：百万円)

|                         | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------|-------|---------|---------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想（A）               | 1,493 | △46     | △46     | 0                       | -              |
| 実 績 値 （ B ）             | 1,515 | △38     | △39     | 2                       | 2.83           |
| 増 減 額 （ B - A ）         | 22    | 8       | 7       | 2                       | 2.83           |
| 増 減 率 （ % ）             | 1.5%  | -       | -       | -                       | -              |
| (参考) 前期実績<br>(2023年8月期) | 1,382 | △68     | △69     | △66                     | △80.33         |

2. 個別業績予想（2023年10月13日公表）の修正（2023年9月1日～2024年8月31日）

（単位：百万円、％）

|                        | 売上高    | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|------------------------|--------|------|-------|----------------|
| 前回発表予想（A）              | 1,746  | 62   | 48    | 58.25          |
| 実績値（B）                 | 1,503  | △43  | 1     | 1.43           |
| 増減額（B－A）               | △243   | △105 | △47   | △56.82         |
| 増減率（％）                 | △13.9% | -    | -     | -              |
| （参考）前期実績<br>（2023年8月期） | 1,380  | △72  | △67   | △81.59         |

3. 連結業績予想及び個別業績予想の差異の理由

<連結業績予想（2024年7月12日公表）との差異の理由>

売上高については、公共ソリューション事業セグメントにおける主要売上項目であるふるさと納税売上について、寄付額増加施策の奏功および4Q会計期間での新規運営開始自治体の影響により、514百万円となり計画比19百万円増加となりました。これにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益も2024年7月12日公表の通期業績予想を上回ることとなりました。

<個別業績予想（2023年10月13日公表）との差異の理由>

【売上高】

地域情報流通事業セグメントにおいては、従来商品よりも高単価・高付加価値のサービス「まるまるおまかせプラン」の販売状況が直営エリアにおいては順調である一方、パートナーエリアでの展開速度が想定を下回っていることや、新規事業がスケールするに至っていないことが影響し、セグメント売上高が815百万円と個別計画比で223百万円減少となりました。

公共ソリューション事業セグメントにおいては、主要売上項目であるふるさと納税売上について、寄付額のKPI目標は69.0億円と計画値を上回ったものの、競争激化による稼働自治体数や手数料率等の変動の影響を受け、売上実績は個別業績で502百万円となり、個別計画比で33百万円減少となりました。

以上のことから、売上高は2023年10月13日公表の個別業績予想を下回ることとなりました。

【経常利益】

売上高の減少により営業損失が△52百万円と個別計画比で109百万円減少したことから、営業外収入・費用を考慮してもなお個別業績で△43百万円となり、個別業績予想を下回ることとなりました。

【当期純利益】

受託した公共案件の一部が補助金収入として特別利益への計上となったことから、個別業績で1百万円となり、個別業績予想を下回ることとなりました。

以上